

シルバーつちうら

会員数

男 396人

女 194人

合計 590人

令和6年3月31日現在

公益社団法人 土浦市シルバー人材センター

第90号

2024年(令和6年)4月20日発行

編集・発行/土浦市シルバー人材センター広報委員会

〒300-0052 茨城県土浦市東真鍋町2番5号

TEL. 029-824-8281 FAX. 029-823-3007

ホームページ <http://www.tsuchiura-sjc.jp/>

シルバー人材センター基本理念

『自主・自立・共働・共助』



撮影:写真同好会 東 敬幸さん

〈目次〉

- 委員会活動方針・・・・・・・・・・2
- 理事会報告・・・・・・・・・・3
- 会員相談会日程・・・・・・・・・・3
- 新入会員紹介・・・・・・・・・・3
- トピックス・・・・・・・・・・4

- こんなお仕事やっています・・・・・・・・5
- お客様紹介・・・・・・・・・・5
- 紙上交流・懇親ひろば・・・・・・・・6
- 互助会だより・・・・・・・・・・7
- 事務局より・・・・・・・・・・8

令和六年度委員会活動方針

『就業開拓委員会』

- ◆ 関係機関等と連携、介護予防・日常生活総合事業の推進に加え、家事援助サービスの対象を拡大します。
- ◆ 女性会員の活躍の場として、清掃業務のほか介護補助や子育て支援など、経験や特性を活かした就業分野の開拓を進めます。
- ◆ 就業機会の拡大、提供のため多方面での独自事業を検討します。

『会員対策委員会』

- ◆ 毎月開催の「入会説明会」に加え「地区別入会説明会」「女性向け入会説明会」を引き続き開催します。
- ◆ ホームページからのオンライン入会手続きを検討します。
- ◆ 計画的なワークショップを実施し、就業の分かち合いやローテーション等による適正な就業と公平な就業機会の確保に努めます。

『安全就業対策委員会』

- ◆ 「事故ゼロ」を目標に会員全員で事故防止に努めます。
- ◆ 安全パトロールを、年四回以上実施し指導強化に努めます。
- ◆ 作業用機械使用前の日常点検の徹底や機械操作の技術向上を図り、事故防止に努めます。
- ◆ 職群班ごとに部会を開催し、事故内容等の報告及び注意喚起を行い、安全就業優先の徹底を図ります。
- ◆ 会員の健康は安全就業に大きく影響することから、自らの健康管理や維持増進を図るため、健康診査等の受診を引続き要請します。

『広報委員会』

- ◆ 会報「シルバーつちうら」を年四回以上発行します。
- ◆ ホームページやSNSの充実を図り、迅速な情報の発信・提供に努めます。
- ◆ 市広報紙等にシルバー事業の掲載を依頼するなど有効活用し、会員拡大や就業開拓のためのイメージアップに努めます。

『ボランティア活動委員会』

- ◆ 公益社団法人として「奉仕の精神」を大切にし、ボランティア活動の幅を広げ、参加者の増加を図ります。
- ◆ 街頭キャンペーンやボランティア活動を積極的にを行い、のぼり旗掲示や服装の統一化などによりセンターをPRします。

『ボランティア活動ニュース』

「土浦駅周辺清掃」新しい会員さんの参加が増えています。広報紙、活動ニュース等で更に情報発信してまいります。

『ヨッシャ! 今月もお喋りしながらゴミ拾いで来っか〜』

一人でも多く、こんな声を発する仲間が増える事を願って！昨年に引き続き「かすみがうらマラソン2024コースキャスト(走路員)ボランティア」に参加します。昨年を上回る多くの参加申込みありがとうございました。

『女性委員会発足』

令和六年四月より、新たに女性委員会が発足します。

〈立上趣旨〉

- 女性会員の拡大、会員同士のコミュニケーション強化

〈活動内容〉

- 無料講座開設及び茶話会
- リースやお正月飾りの製作
- 子供祭りや小さなイベントへの参加

- 行政主催イベントに参加しシルバーをPR

〈メンバー〉

- ・ 佐野 和子 ・ 萩野 由美子
- ・ 矢口 京子 ・ 林 邦子

(敬称略)



茶話会の様子!!

プレ活動として、3月25日に「花見&歩く会」を計画したのですが生憎の雨のため、急遽茶話会に変更。色々賑やかなお喋りに花が咲き楽しく有意義な茶話会になりました。

理事会報告

◆第六回理事会(一月一〇日)

- ※理事会での主な審議・報告事項
- ①入会者の承認について
- ②役員選考委員会役員の選任について
- ③代表理事・常務理事職務執行状況報告
- ④各委員会報告

◆第七回理事会(三月二二日)

- ①入会者の承認について
- ②令和六年度事業計画について
- ③令和六年度収支予算について
- ④嘱託職員就業規則の一部改正
- ⑤会計規程の改正について
- ⑥令和六年度役員賠償責任保険の契約締結について
- ⑦特定費用準備資金積立等計画について
- ⑧常務理事・事務局長の解職について
- ⑨事務局長の任用について
- ⑩配分金単価改定について
- ⑪代表理事・常務理事職務執行状況報告
- ⑫各委員会報告

会員説明会を実施しています

会員の就業希望やシルバー人材センターへのご意見・ご要望をお聞きします。

(事前に申し込みをして下さい)

【開催日】

- ◆四月二五日(木曜日)
- ◆五月二三日(木曜日)
- ◆六月二七日(木曜日)

【時間】

午後一時三〇分～

(二人二〇分程度)

【場所】

シルバー人材センター談話室

新入会員の紹介

(十一月八日～三月二十二日)

一 中地区

石浜 孝一 桂 好和

二 中地区

菊池 幸雄 鈴木 延行
堀越 敏宏 川田 力
祝田 康子 小野 厚

三中地区

伏野 俊則 村田 和典
中島 サチ子 大久保みつ子
後藤 ひろ子 吉原 和枝
大塚 紀子 田村 清志
小林 良子 小河原喜久恵

四中地区

森田 クニ子 松岡 久之
篠原 尚彦 吉川 敏雄
矢口 多久士 熊澤 健也
金子 真一 高島 美代子
大槻 恵美子

五中地区

広瀬 正裕 白鳥 永子
張替 町子 岩瀬 睦男

六中地区

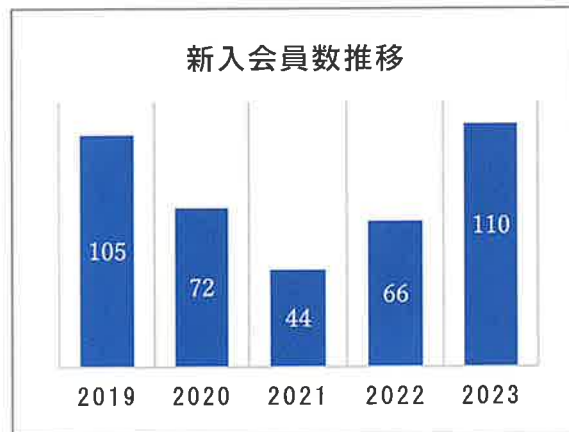
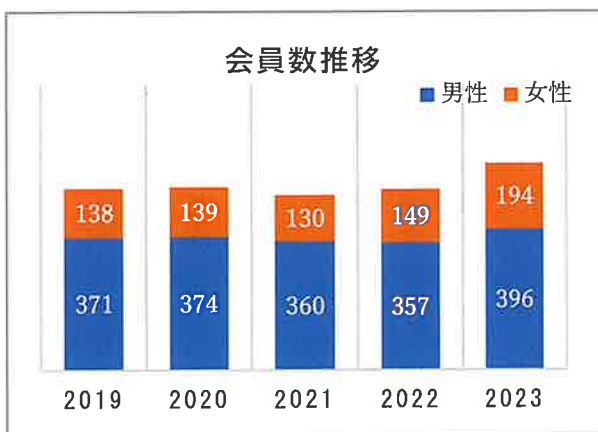
小笠原敬一 飯田 正勝
柿沼 和枝 井波 幹晴
広瀬 和子

都和・新治地区

小林まゆみ 野口 信子
関 美枝子 横山 敬子
(敬称略)



会員数の推移



トピックス

◇「シルバーの日」の取組事例が紹介されました

この度、全国シルバー人材センター事業協会発行の月刊誌、「月刊シルバー人材センター」三月号に、土浦市SCの「シルバーの日」に対する取組が四ページに亘り紹介されました。



取上げられた理由は、他SCが年々会員数を減らすなか、土浦市SCは順調に会員数が増可しております、どの様な取組を展開しているのか、知りたいとのことでした。土浦市SCとしては特に目新しい取組はやってはおりませんが、普段の地道な土浦駅西口清掃ボランティア活動や、交通安全運動等でのシルバーPR活動が徐々に、認知されてきたものと思っております。



令和5年10月1日「シルバーの日」PR活動にて

ホームページで最新情報をお届けします!!



なお、記載内容につきましてはホームページに掲載しますのでご覧になってください。

◇県シ連にて顧客拡大活動の事例紹介をしました

令和六年二月二二日(木)に県シ連主催の「派遣元責任者及び派遣実務担当者研修」が開催されました。

研修にあたり、最近会員数および顧客数の伸びが著しい当SCの

顧客拡大活動への取組事例を佐々木係長が発表しました。

昨年一二月の県シ連での前田理事長の講演に続き、今回の佐々木係長の事例発表、全シ協月刊誌での「シルバーの日」取組事例紹介と、何かと注目を集めている土浦市シルバー人材センターです。



事例発表を行う佐々木係長

◇令和五年度「暴力追放茨城県民大会」で表彰状受領

都和・新治中地区 木村 隆 令和五年一〇月一九日(木)に水戸市のザ・ヒロサワ・シテイ会館大ホールで「暴力追放茨城県民大会」が開催されました。

この大会は、暴力団追放運動に功労のあった個人及び団体に対し、茨城県知事、茨城県警察本部長、

その他関係団体連盟主催で表彰するものです。

この暴力団追放は、全国の警察署及び全国の市町村で制定されており、茨城県では個人表彰八名並びに団体表彰として、二団体に表彰状が授与されました。

私は、光栄ある表彰を受け感無量でありました。また前年度は、警察の運営に寄与したということで、警察署長賞として感謝状をいただきました。

シルバーの皆さんも、「安全・安心」を大切に、仕事(怪我の無いよう)に、生活(明るく、楽しく)に邁進してください。



表彰状を受取る 木村 隆さん

こんなお仕事やっています

『放置自転車回収・撤去』

土浦駅、神立駅及び荒川沖駅周辺の放置自転車をトラックで週一回、回収・撤去するお仕事です。

月に平均三〇台の自転車が回収・撤去されます。撤去した自転車は、土浦駅西口第二自転車駐輪場にて保管・管理します。



回収された自転車を保管所へ移動する
太田・斎藤・古屋会員

『撤去自転車の保管管理』

放置自転車撤去業務で回収してきた車両の保管・管理をするお仕事です。

現在、約百台の自転車が保管されており、月平均十台程度が持ち主に引取られて行きます。四カ月ほど経っても、引取りが無いとリ

サイクル業者へ譲渡されりサイクル自転車として再販されます。



回収された放置自転車

『土浦市農業公社での製粉作業』

そばの実を製粉するお仕事です。週に一回、九時〜一四時まで製粉や加工を行い、皆様に美味しいそばを食べていただく為に粉まみれになりながら頑張っています。

全国的に有名な常陸秋そばで打った美味しいお蕎麦を「小町の館」で味わってみては如何でしょうか。



製粉機の前で作業中の
古屋会員

お客様紹介

シルバー人材センター隣のカジュアルなレストラン「ボルドー」を紹介します。

センターの東隣りにある赤い屋根の小さな洋館のレストランで、手ごろなお値段でランチがいただけます。

おすすめはカレーです。スープ、サラダ、コーヒーがついて千円です。

なお、懐に余裕のある方は、ステーキ類が絶品とのこと、一度味わってみてはいかがでしょうか？
ご近所のお楽しみでシルバーマルシェに出品の、会員さんの作った野菜をいつも購入していただいているシルバーのお客様です。



レストラン「ボルドー」

住 所：土浦市東真鍋町 1-13
電話番号：029-821-7919
ランチタイム：11時30分～14時30分
ディナータイム：17時30分～21時00分
定休日：月曜日



紙上交流・懇親ひろば

『思い出の一枚』

都和・新治中地区 山本 方人

この写真は島根県松江市の沖合約80km北方にある隠岐諸島のうち道後という島の東側に位置する浄土ヶ浦という風光明媚な所です。私は大学生の夏休みにこの地を訪れました。日本海に浮かぶ離島なので、夏は波も穏やかで、海も透明度が高く、海水浴にはもってこいですが、写真のとおり砂浜ではなく岩礁地帯で、水際線も大きな石がゴロゴロしています。友人らとの海水浴中写真右に写っている水面に顔を出している岩礁にしがみついていたところ、波高50cm程度の波が私の体を岩礁に持ち上げ、仰向けの状態となり、再び波が押し寄せ、そのまま状態で波に洗われ、背中が傷だらけ、その夜から一週間ほど仰向けでは寝られず、寝不足で参ったことを鮮明に覚えています。本当に浄土ヶ浦と行くところでした。



浄土に行きかけた思い出の浄土ヶ浦の海岸

「スマホの時代」

四中地区 御供 文範

二十一世紀はすっかりスマホの時代。老眼鏡をかけて操作している後期高齢者にはなんともはがゆい。何しろソロバンで算数を教わった世代には進化が著しいスマホの性能には追い付いていけない。操作が分からなかったら購入した店に行くのがいいと教わり店頭へ、使い方を教えてくれる若い姉ちゃんに「何でこんなことが分からないのか」とマスク越しにその表情が読み取れる。これは口で教えても無理だと判断したのか私の

スマホを取り上げると細い華奢な指を動かし操作。まるでスマホを舞台にした指のダンス。もちろん、私は見とれているだけ。教わったことなどすっかり忘れている。



つもり違い十カ条

- 一、たかいつもりで低いのは教養
- 二、ひくいつもりで高いのは気位
- 三、深いつもりで浅いのは知識
- 四、浅いつもりで深いのは欲の皮
- 五、厚いつもりで薄いのは人情
- 六、薄いつもりで厚いのは面の皮
- 七、強いつもりで弱いのは根性
- 八、弱いつもりで強いのは我
- 九、多いつもりで少ないのは分別
- 十、少ないつもりで多いのは無駄

「写真作品集」

四中地区 御供 文範



面



花



仏像

互助会だより

◆令和六年度活動方針

会長 前田 浩

昨年度はコロナ禍により中止していた、旅行会やバーベキュー大会が四年振りに開催されるなど互助会活動も平常に戻ってきました。

これも会員の皆さまの互助会活動に対するご理解、ご協力によるものと感謝しております。

今年度も恒例の旅行会・忘年会など楽しいレクレーション活動を計画してまいりますので、引き続き互助会活動へのご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

写真同好会 東敬幸さん

「土浦の写真コンテスト」連続入選!

令和五年一二月一三日に行われた、土浦市観光協会主催の第一八回「土浦の写真コンテスト」において写真同好会の東敬幸さんの作品が、県内外の六七名、二二六名の応募作品の中から土浦市議会議長賞を受賞、第一七回コンテストに続き、二年連続の入選を果たしました。



入選 土浦市議会議長賞
「冬の乙戸沼公園」東敬幸

なお、入賞・入選作品は、土浦市国際交流協会を通じ、本市の姉妹都市のパロアルト市(アメリカ)と友好都市のフリードリッヒスハーフェン市(ドイツ)に送られ紹介されるとのことです。

「二年連続の入選おめでとう ございます!!」

サイクリング

やってみませんか!!

サイクリング同好会

サイクリング同好会では、霞ヶ浦湖畔と筑波鉄道跡のリンロードなどのサイクリングには最高の環境の中で、筑波山の雄姿や湖畔からの景色を楽しみながらの輪行を月一回のペースで楽しんでいます。サイクリング途中での数回の長い雑談休憩を楽しみながらの輪行です。

毎月(原則)第二火曜日(イベントなどによっては変更します)朝九時に「まちかど蔵大徳」に集合、昼食をはさんで大体三時から四時ごろまでの輪行です。自転車はレンタサイクル(ヘルメット付)を大徳で借りることも出来ます。まずは一度、サイクリングを楽しんでみませんか。



参加希望の方は世話人 梶原迄
携帯電話: [REDACTED]

TS グリーン倶楽部コンパ案内!!

- ◆日時 令和6年5月27日(月)
8時3分中コース スタート
- ◆場所 かすみがうらゴルフクラブ
住所:かすみがうら市田伏 5136
電話:029-896-0811
- ◆会費 1,000円(プレー費は各自清算:約8,000円)
- ◆申込 幹事 高津 [REDACTED]
小林 [REDACTED]
事務局 池 [REDACTED]
- ※締切り 4月30日(先着20名)



寒さも何のその元気一杯の会員の皆さん

事務局よの

接遇講習会開催

三月七日（木）コロナ禍で暫く中断していた接遇講習会を五年振りに開催しました。

今回は、午前の部、午後の部と二回に分けて実施し合計九十名の大勢の会員の方が受講しました。

お客様は、あなたをシルバー人材センターの代表としてみています。一人ひとりが、シルバー人材センターを代表しているという意識をもって、応対しましょう。

接遇マナーはシルバーの業務に就くに当たっての必要スキルです。未受講の方は受講をお願いします。



講師の安住先生と受講生の皆さん

交通事故防止及び詐欺被害防止講習会実施

三月一二日（火）シルバー人材センター二階研修室において、土浦市生活安全課交通防犯係長山崎様を講師として、高齢者の交通事故防止並びに、ニセ電話等による詐欺被害防止に関する講習会を実施しました。

高齢に成る程、交通事故に遭う確率が高くなるので車の運転には十分注意すること。また、詐欺被害防止の講習では、電話で金の話は全て「詐欺」を疑へ等、身につまされる内容でした。

「自分は大丈夫だ」と過信せず被害に合わないようお互い注意しましょう。



交通事故防止研修講習

◎ 新年度会費納入について

年会費及び会員互助会の納入につきましては、配分金などの支払い『ゆうちょ銀行口座』により、**五月三十一日（金）**自動払込みとさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。また、現金での納入の方は、五月三十一日までに事務局までご持参ください。

◎ 健康診断受診のお願い

安全就業対策に鑑み、特に体調不良による就業中の事故防止観点からも、当センターでは全員の受診をお願ひしております。**体調の自己管理は就業中における事故防止の大前提**となる主旨をご理解頂き、健康診断の受診をぜひお願ひいたします！

なお、受診状況を事務局にて把握させて頂きたく、受診した日付のわかる資料（コピーでも結構です）を事務局までご持参ください。

『訃報』

◆ 沢登 幸子様（六中地区）
故人のご冥福をお祈り致します

あとがき

「シルバーつちうら」は、今回で第九十号の発行となりました。第八十号発行から、あつという間に三年。コロナウイルスに翻弄され広報委員会が開けず、一昨年の第八十三号発行が大幅に遅れてしまったことも、つい昨日のことのような気がします。

なんとか発行を続けてこられたのは会員の皆さまの励ましと、ご協力があつてこそです。

これからもどんな状況が訪れるかわかりませんが、次の節目の第百号に向け、精一杯の紙面づくりを努めていきたいと思ひます。

今号より編集委員に新メンバーが加わりました。土浦駅西口地下駐輪場で勤務の鈴木万里子さんです。宜しくお願ひします。

委員長 池 和親
委員 美和 靖昭 久保木道廣

山本 方人 御供 文範
鈴木万里子

